

キャットシッター 開業速成講座

最寄りの研修所でシッター実技の研修を受ける
速成コースのご案内

for Animal Specialist
**TOKYO
PETBUSINESS
SCHOOL**



一般社団法人 日本ペット技能検定協会 認定校

東京ペットビジネス学院



Cat Sitter
Business Startup
Accelerated
Course

キャットシッター実務研修10単位を含む本格派短期速成講座

キャットシッター開業 速成講座

猫の飼育者がこれだけ増えた現在の日本で、まだまだ猫を専門とするキャットシッターの数は足りていません。猫の専門家が愛猫家に向けて提供する「キャットシッター」のサービスは、新規参入者にとって明るい未来を約束する新天地と言えます。

＼ 猫のスペシャリストを育成 ／

現代の愛猫家が要求するものは単に物や技術ではなく、ペットの専門家によるトータルなサービスです。シッター時には留守宅の鍵を預かるという特殊性もあって、お客様とシッターの信頼関係の構築が鍵となります。確かな知識と1人の愛猫家としての感性で、キャットケアのプロとして独り立ちしませんか。

取得可能ライセンス

「キャットシッター」「ペット防災管理士」
「キャットケアスペシャリスト」
「ペットロスケアアドバイザー」

キャットケアスペシャリストの誇り

ペットビジネスの原点は動物の健康にあり、いかなる現場でも動物の健康と安全が最優先されます。確かな動物看護介護の知識、猫についての知識を身に付ける事で、あなたのキャットシッターとしてのビジネスセンスは輝きを増します。常にペット業界で比較対象とされる「犬」と「猫」ですが、猫は生物学的に犬とは全く違う生物です。猫に接する職種の人がすべてキャットケアのプロであって欲しい。飼育者に対し適切な飼育指導ができるようになって欲しい。「キャットケアスペシャリスト」である事があなたの日常に「自信」を与え、愛猫家の信頼獲得につながります。「猫への想い」や「人への想い」を大切に信頼と実績を重ねていくことによって、大きな達成感が得られるステージです。



プロから学んでプロになる

その道のプロフェッショナルに付いて習うことが技能習得の最良の近道です。何業によらず基礎知識と基本技能を身につけた後はインターンとして営業の「現場」で実践指導を受ける事が、最も望ましいものです。実際に営業しているキャットシッターの現場における実務研修は、一般的なスクーリングとは比較にならないほど厳しく責任の重いものです。現場を知り身につく「確かな技能」の質の高さに研修終了後、あなた自身が驚かれることでしょう。実業のプロでもある研修所講師との繋がりは、開業の準備においても大変貴重なものとなります。



キャットシッター開業速成講座 募集要項

		受講期間	6ヶ月（全教材を一括送付します）添削指導（延長可能・実務研修が6カ月以降になっても差し支えありません）	
募集コース	キャットシッター開業速成講座（実務研修つき・入学随時）		一般社団法人 日本ペット技能検定協会認定 「キャットシッター」 「キャットケアスペシャリスト」 「ペットロスケアアドバイザー」 「ペット防災管理士」	
教科課程	猫学（猫の看護・介護・ブリーディング） ペット経営学・ペット社会学 （キャットシッターの実務研修以外は自宅学習）		取得可能ライセンス	
実務研修	協会認定研修所に於いて キャットシッター実務研修 10単位（1単位は1時間）		資格検定	資格検定を含め通学や特定会場への出席は必要ありません。
				132000円（10単位の実務研修費用を含む）
支給教材	教科テキスト 3教科（全9冊） 技法・資料DVD 7巻 猫骨格ポスター制作素材 1組		講座受講料	一括納入の場合 132000円
				実技研修費を分割納入する場合 受講開始時 78000円 実技研修開始までに 54000円

☐ 講座は添削課題に対する解答の提出によって修了します。☐ 各履修科目の添削課題が合格基準に達し次第ライセンスの申請用紙をお送りします。
☐ ライセンス取得に際し、ライセンス交付料各 14000円が必要です。

ペット老齢化時代がすぐそこに

ますます需要拡大

いまペット達に老齢化の波が押し寄せています。

現在飼育されている猫の3分の1以上が老齢期にあると言われ、さらに飼育者自身の高齢化も進んでいることから、老齢ペットを訪問介護するサービスに注目が集まっています。介護サービスの多くは、ペットシッターと同様に飼育者宅を訪問してケアサービスを行うスタイルですが、「老猫



ホーム」「デイケア」などの介護系預かり施設なども注目を浴びています。ペットの介護は華やかな仕事ではありませんが、介護に心身ともに疲れる飼育者のためにプロのスキルと想いを発揮できる、充実した現場です。専門知識と介護技術をもったスペシャリストの活躍が待たれています。

ペットロスケアアドバイザーの意義

ペットロスケアアドバイザー資格も取得

本格的介護が必要となった老猫の余生は、平均すると4〜6ヶ月と言われます。ペットと人との情緒的な交流がひときわ深くなっている昨今、ペットを失くした飼育者が深い喪失感から精神的・身体的な不調に陥るペットロスは珍しいことではありません。その悲嘆への対応方法は大きな課題となっています。ペットロスの諸症状を正しく理解し、相談者に適切な助言を行なうのがペットロスケアアドバイザーです。ペットロスケアの課程では、カウンセラーとしての対応姿勢と相談の進め方を学び、ペットロス症候群の相談者に対するケアの手順を習得します。アドバイスでは相談者の気持ちを無条件に肯定し、共感的理解の態度を示さなければなりません。高度な見識と倫理感が求められます。



協会の公式テキストで学ぶ

東京ペットビジネス学院の通信講座教材は日本ペット技能検定協会の公式テキストで、キャットシッター開業速成講座のテキストだけでも全9冊1000ページを超えます。このテキストは30年以上にわたって多くの先輩を育ててきた



業界のバイブルと言われるもので、プロとして開業した後もペットビジネスの現場で業務ツールとして役立つよう編纂されています。



日本ペット技能検定協会のライセンス取得者は、協会が定期開催するペットビジネスセミナーに無料で参加することができます。ペット業界の全容を知り、ご自身の開業計画を立てられることをおすすめしています。多くの受講生がこのセミナーを経て夢を叶えています。

動画でチェック、各教科のポイントやセミナー

東京ペットビジネス学院の受講生は、受講生専用のオンラインラーニングサイトをご利用いただけます。

各教科のポイントを解説したeラーニング動画、トレーニングやトリミングの動画はもちろん、受講生からよく寄せられる質問や、お勉強の進め方などについての解説も。

各種開業準備セミナーなどもご覧いただけます。

現役プロフェッショナルの講師陣による講義やセミナーは必ずやあなたの夢への指標となるでしょう。

(付属DVDの内容も、全てオンラインでも視聴することができます。)



開業支援組織 ペットアシストクラブBIZ

東京ペットビジネス学院はペットサービス事業の開業支援組織「ペットアシストクラブ(PAC)BIZ」と完全提携。

学院修了生の独立開業をサポートしています。

キャットシッター、ペット介護士サービスで独立開業を目指す方は、是非PAC BIZをご活用ください。

メンバーの情報交換グループではいつでも先輩や先生方に質問が可能、実際に夢を実現し営業している先輩方との情報交換の場は他では得難いものです。

会員専用のWEBサイトは業務マニュアルとして閲覧することが可能で、営業用ツールや名刺作成サービスも利用できます。



\ 朗報です /

実技研修費は分割納入も可能です。

お申し込み・お問い合わせは 東京ペットビジネス学院のWEBサイトから

受講のお申し込みはコチラから ▶

<https://petschool.jp>



一般社団法人 日本ペット技能検定協会 認定校 東京総合学院グループ

東京ペットビジネス学院

〒104-0031 東京都中央区京橋 2丁目11-3 服部ビル 8階3号
サービスセンター TEL 03-5250-0830 FAX 03-5250-0840

事務取扱時間
10:00~17:00
(土日祝休)